

## 日本語能力試験Can-do自己評価リスト(JLPT Can-do) 「聞く」

このリストは、「日本語能力試験の各レベルの合格者が、日本語でどんなことができると考えているか」を、受験者の自己評価調査の結果に基づいてまとめたものです。

日本語能力試験のシラバス(出題内容)ではありません。また、合格者の日本語能力を保証するものではありません。日本語能力試験が測る日本語能力や出題内容については、「認定の目安」等を参照してください。

このリストは、受験者やまわりの方々が「このレベルの合格者は日本語を使ってどんなことができそうか」というイメージを作るための参考情報としてご活用いただくことができます。

		N1	N2	N3	N4	N5
難	1 政治や経済などについてのテレビのニュースを見て、要点が理解できる。					
	2 最近メディアで話題になっていることについての会話で、だいたいの内容が理解できる。					
	3 フォーマルな場(例: 歓迎会)でのスピーチを聞いて、だいたいの内容が理解できる。					
	4 思いがけない出来事(例: 事故など)についてのアナウンスを聞いてだいたい理解できる。					
	5 仕事や専門に関する問い合わせを聞いて、内容が理解できる。					
	6 関心あるテーマの講義や講演を聞いて、だいたいの内容が理解できる。					
	7 学校や職場の会議で、話の流れが理解できる。					
	8 関心あるテーマの議論や討論で、だいたいの内容が理解できる。					
	9 身近で日常的な内容のテレビ番組(例: 料理、旅行)を見て、だいたいの内容が理解できる。					
	10 身近で日常的な話題(例: 旅行の計画、パーティーの準備)についての話し合いで、話の流れが理解できる。					
11 標準的な話し方のテレビドラマや映画を見て、だいたい理解できる。						
12 店で商品の説明を聞いて、知りたいこと(例: 特徴など)がわかる。						
13 駅やデパートでのアナウンスを聞いて、だいたい理解できる。						
14 周りの人との雑談や自由な会話で、だいたいの内容が理解できる。						
15 簡単な道順や乗り換えについての説明を聞いて、理解できる。						
16 身近で日常的な話題(例: 趣味、食べ物、週末の予定)についての会話がだいたい理解できる。						
17 簡単な指示を聞いて、何をすべきか理解できる。						
18 先生からのお知らせを聞いて、集合時間、場所などがわかる。						
19 店、郵便局、駅などで、よく使う言葉(例: 「いらっしゃいませ」「〇〇円です」「こちらどうぞ」)を聞いて、理解できる。						
20 教室で、先生や友達の簡単な自己紹介を聞いて、理解できる。						
易						

※各レベルの合格者が「できる」と考える割合を、4段階で示しています。割合の推計には「合格ライン付近の合格者」のみの回答結果を使用しています。詳しくは冒頭の「リストの作成について」を参照してください。

	25%未満
	25%以上、50%未満
	50%以上、75%未満
	75%以上



## 日本語能力試験Can-do自己評価リスト(JLPT Can-do) 「読む」

このリストは、「日本語能力試験の各レベルの合格者が、日本語でどんなことができるかと考えているか」を、受験者の自己評価調査の結果に基づいてまとめたものです。

日本語能力試験のシラバス(出題内容)ではありません。また、合格者の日本語能力を保証するものではありません。日本語能力試験が測る日本語能力や出題内容については、「認定の目安」等を参照してください。

このリストは、受験者やまわりの方々が「このレベルの合格者は日本語を使ってどんなことができそうか」というイメージを作るための参考情報としてご活用いただくことができます。

		N1	N2	N3	N4	N5
難  易	1	政治、経済などについての新聞や雑誌の記事を読んで、要点が理解できる。				
	2	論説記事(例:新聞の社説など)を読んで、主張・意見や論理展開が理解できる。				
	3	人物の心理や話の展開を理解しながら、小説を読むことができる。				
	4	エッセイを読んで、筆者の言いたいことがわかる。				
	5	関心のある話題についての専門的な文章を読んで、だいたいの内容が理解できる。				
	6	敬語が使われている正式な手紙やメールの内容が理解できる。				
	7	仕事相手からの問い合わせや依頼の文書を読んで、理解できる。				
	8	身近で日常的な話題についての新聞や雑誌の記事を読んで、内容が理解できる。				
	9	旅行のガイドブックや、進学・就職の情報誌を読んで、必要な情報がとれる。				
	10	一般日本人向けの国語辞典を使ってことばの意味が調べられる。				
	11	商品のパンフレットを見て、知りたいことがわかる。(例:商品の特徴など)				
	12	短い物語を読んで、だいたいのストーリーが理解できる。				
	13	知人や友人から来たはがきやメールを読んで、理解できる。				
	14	学校、職場などの掲示板を見て、必要な情報(例:講義や会議のスケジュールなど)がとれる。				
	15	新聞の広告やチラシを見て、安売り期間や値段などがわかる。				
	16	駅の時刻表や案内板を見て、自分が乗る電車の時間がわかる。				
	17	年賀状や誕生日のカードを読んで、理解できる。				
	18	簡単なメモを読んで、理解できる。				
	19	絵の付いた簡単な指示(例:ゴミの捨て方、料理の作り方)がわかる。				
	20	学校などで面談の予定表を見て、自分の面談の曜日と時間がわかる。				

※各レベルの合格者が「できる」と考える割合を、4段階で示しています。割合の推計には「合格ライン付近の合格者」のみの回答結果を使用しています。詳しくは冒頭の「リストの作成について」を参照してください。

	25%未満
	25%以上、50%未満
	50%以上、75%未満
	75%以上

